



City of
Hope®

ORANGE
COUNTY

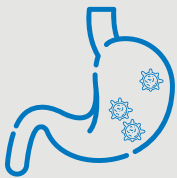
消化器癌に対して

希望が第一



City of Hopeは、国立がん研究所が指定する包括的な癌ネットワークであり、救命治療を提供し、先駆的研究を行っています。我々は、癌のないオレンジカウンティを目指し、疾病予防と早期発見への意識を高めたいと考えております。当社は、一般市民の意識を高め、診断、治療、生存に関するより良い転帰を達成するための、今後のリスク評価の取り組みに参加する機会を個人および組織に提供しております。

癌による死亡のうち世界で4番目に多い原因 について知っておくべきこと



消化器癌は胃癌としても知られ、胃の細胞が制御不能になり始めたときに始まります

米国では消化器癌は「まれ」と考えられています。

毎年
27,000人以上
が消化器癌と診断されています

毎年
11,000人以上
が消化器癌で死亡

しかし、他の癌と同様に、消化器癌はすべてのアメリカ人に
同じ割合で影響を及ぼすわけではありません

少数民族は胃癌と診断される可能性が2～14倍高い

韓国系アメリカ人男性
で発生率が最も高い

モン族、ヒスパニック系
およびアフリカ系アメリカ人
でより進行した診断



消化器癌は、
米国人一般集団
よりもカリフォルニア州で
多くみられます

米国は消化器癌の全生存率においてアジア諸国に遅れをとっています



米国では

10人に3人

が消化器癌と診断された後に
生存しています



アジアでは

10人に7人

が消化器癌と診断された後に
生存しています



診断が遅れやすい理由は？

早期消化器癌は治療する可能性があります。消化器癌の転帰不良の診断の後期段階に起因するのが主。

早期段階の胃癌は、見逃されがちです：

80%が無症候性、
かつ**5%未満**が
貧血、体重減少、
嚥下障害を経験

疲労、体重減少、腹部膨満感、
腹痛、食欲不振、悪心、
嚥下困難、下血などの

進行期の症状

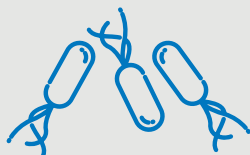
は認識
されないことがあります

その他の問題点

症状は見逃され、棄却、およ
び/または治療を誤ります

言語、アクセスを含む
医療への障壁

以下のような場合に、リスクが高まる
可能性があります：



活動性のHelicobacter
pylori (H. pylori) 感染症に
罹患している、
または感染歴がある



喫煙者であり、
食事の質が悪い



胃癌を発症した親、
兄弟姉妹、祖父母、
またはおば/おじが
いる



高発生率地域からの
移民：東アジア、
東ヨーロッパまた
は南米



韓国語、日本語、ベトナム語、中国語、フィリ
ピン語、非ヒスパニック系黒人、ヒスパニック系
またはアメリカ先住民/アラスカ先住民

予防策は？



H. pyloriスクリーニング：H. pyloriは
消化器癌に関連する細菌で、呼気または
便検査で検出できます



内視鏡スクリーニング：この検査では、
小さなカメラ付きの長いチューブを
使用して胃を目視で検査します

高リスクの場合

内視鏡的スクリーニング
およびH. pylori検査を検討
してください。



詳細については、
CityofHope.org/OC/OurStomachHealth